

提出 No. 平成 24 年 5 月 30 日
順番 10 午前・午後 1 時 20 分受領

平成 24 年 5 月 30 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 谷 口 和 弥



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
経済波及効果の大きい「住宅新築リフォーム奨励金制度」の継続実施を	<p>地域産業の活性化や、安全・安心で人にやさしい住宅環境をつくるために、住民が地元の施工業者を利用して住宅のリフォームをおこなう場合、その費用の一部を助成する制度が全国に広がっています。この住宅リフォーム助成制度は、工事を地元の中小・零細建築業者に発注していくため、「建設不況」で仕事が減って困っている業者からも、「助成制度のあるこの機会に思い切って家をリフォームしたい」と住民からも歓迎されており、全国商工団体連合会の調査によると、平成 22 年 11 月末で 175 自治体だったものが、直近では 441 自治体に広がっていると報告されています。</p> <p>幕別町でも町内業者の施工により住宅の新築又はリフォームを行う町民に対して奨励金を交付することによって、安心して住み続けられる住まいづくりに役立てることや、町内の住宅関連産業を中心とした地域循環型経済の活性化及び町内の消費の拡大を図ることを目的に、平成 22 年度から「幕別町住宅新築リフォーム奨励金制度」が新設されました。</p> <p>同制度の利用開始から 2 年以上が過ぎ、今年度で最終年度となっています。これまでの利用状況や今後のあり方について、以下の通り伺います。</p> <p>①「幕別町住宅新築リフォーム奨励金制度」の利用状況について、年度ごとに伺います。</p> <p>②同制度を利用した工事を請け負うにあたり町内施工業者は資格登録申請が必要ですが、登録状況について伺います。</p> <p>③幕別町のホームページ等では、同制度の対象となる住宅リフォームの種類を「省エネルギー対策」や「修繕工事」など 7 区</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<p>区分に分けて紹介しています。どの区分での発注が多いのか、またどういう業種の施工業者に経済効果が及んでいるのか伺います。</p> <p>④岩手県宮古市の住宅リフォーム助成制度は平成22年度に、総工費20万円以上の工事に一律10万円を支払う制度で新設されました。新設から約8か月の時点で宮古市の世帯数のほぼ1割にあたる約2400件が申請し、総工費が10億7935万円となり、経済効果は宮古市では4・5倍になるとみているなど波及効果の大きさが紹介されていたところです。帯広市も今年度から総工費20万円以上の工事に一律10万円を支払う制度を新設し、制度実施に向けての帯広市や関連業者団体などが主催する説明会には、毎回相当数の市民や施工業者が参加し、制度への関心が高さを伺えるものになっていると聞いています。</p> <p>幕別町において、来年度以降も住宅リフォーム助成制度の継続が必要と考えます。そして対象となる工事金額などを大幅に見直し、町民にとってより利用しやすい制度とすべきと思いますが町の考えを伺います。</p>